

第15回山形県地域年金事業運営調整会議 議事概要

日時：令和2年1月29日（水）13:30～16:00
場所：「山形グランドホテル」2F サンリヴァ



日本年金機構

Japan Pension Service

山形年金事務所
（山形県代表年金事務所）

山形年金事務所 川又所長より主催者あいさつ

東北地域第一部 石井部長よりあいさつ

北川委員長が議長となり議事進行

議事1 令和元年度山形県地域年金展開事業取組状況報告
山形年金事務所堀之内副所長より報告説明（約 15 分）

【質疑】

（北川議長）

前は多数のご意見ありがとうございました。今回も忌憚のない意見をお願いします。しかし、時間の制約もあることから今回は「セミナー事業」「地域相談事業」「地域連携事業」3点をテーマに意見をいただきたいと思います。地域年金展開事業をいかに発展させていくかの視点でのご意見を願います。1つ目の「セミナー事業」について、高校教育課の澤田委員お願いします。

（澤田委員）

年金セミナーが行われる時期は忙しい時期となっている。1月から2月にかけて次年度の年間行事予定が確定していくので早期のアプローチが必要。老齢年金のみならず遺族年金・障害年金など生活していくうえで非常に大事なものとなるので関連する教科で連携できれば良いのではと考えます。

（松田委員）

実施校数ではなく、実施人数はどれくらいか。また、授業で取り入れるとすると何の科目となるのか。あるいは時間が取れないとすれば、簡単な資料を渡して先生に説明してもらうといった方法は取れないか。

（佐藤昌司委員）

受験生の3年生を対象にするのは難しいと思われるので、1、2年生を対象としてはどうか。

（平塚委員）

学習指導要領の切り替え時期となっていて、令和4年度から始まるが、その中でクローズアップされているのが主権者教育である。18歳で政治に参加するための意識や知識を持たせなければならないということが強調されている。現在は3年生が自由登校となった際に社会人としての常識を身に付けさせることを主眼としている。セミナーもそれに沿って行っていただくということであった。対して、これからは主権者としての意識を持ってもらうためのセミナーを行っていただくという機会が増えると思われる。3年生の自由登校になってからということではなくて、早い時期からの取り組みが必要。教科でいえば公民。今後需要が高まることが予想されるので積極的な取り組みを願いたい。

(岩城委員)

セミナーは社労士会でも積極的に行っているが、参加者は減少傾向にある。選挙管理委員会など多くの団体がセミナーを開催したいと考えているので受ける側は調整が困難となっているのではないかな。

(川又所長)

貴重なご意見ありがとうございます。

セミナーの対象については学年にこだわらずお願いをしています。行事予定が決まる前に積極的にアプローチしていきたい。また、短い時間でも伺って行くのか、資料を渡しお願いするのかなどはアプローチの際、各学校の要望を加味して決めていきたいと考えます。主権者教育の話については、授業の中で年金について考えていただく好機ととらえ進めていきます。

(冨塚委員)

早めのアプローチが必要と考える。また、授業のみならず、学校行事でのPRについても考えたほうが良いのではないかな。ポスターコンクールについても、事前に内容説明するなどすれば良いのではないかな。

(川又所長)

学校行事のなかでブースをお借りしてチラシを配るなども一つの方法と考えます。年金のことを考えるきっかけとしてのポスターコンクールなのでもう少し方法について掘り下げてみたいと考えます。

(北川議長)

これより2つ目の「地域相談事業」についてご意見をいただきます。関係機関である山形市の志藤委員お願いします。

(志藤委員)

山形市における出張相談については次年度より廃止となる。また、電話がなかなかつながらない。近い日に相談予約が取れないなどの話を聞くので、こうした声を機会があれば上部に伝えてほしい。

(佐藤昌司委員)

外で相談する際に、お客様から事前に予約を受け付けて準備をしたうえで行っているのか。非効率的な対応は考えてもよいのではないかな。

(川又所長)

地域相談事業については、予約を取っていただき事務所で相談するのが基本。しかし、交通事情等で来所が困難などの場合にこちらから出向いて相談を受けます。こういったニーズがあるのか関係機関等と情報を共有していきたいと考えています。ねんきんネットも推し進め、利用拡大を図っています。予約以外も受け付けていますが、予約よりは時間がかかるのが実情です。

(堀之内副所長)

その他の出張相談について行政相談センターの合同相談への職員派遣です。商業施設における開設はモバイル端末持参で行っています。

(川又所長)

ハローワークでの説明会については離職者に対し、年金の切り替えをスムーズに行っていただくことを目的としています。

(村岡委員)

以前、相談は公民館で行っていて込み合っていた。検診もバスが来てものすごく混んでいた。そういう人のたくさんいるところで年金教育をしてはどうか。

(川又所長)

ニーズの多いところから順番に、可能な限り応えていきたい。

(北川議長)

これより3つ目の「地域連携事業」についてご意見をいただきます。関係機関である協会けんぽの佐藤委員お願いします。

(佐藤昌司委員)

協会は健保委員、機構は年金委員を委嘱し、活動している。これまでも連携して研修会等を行ってきたので今後もお願いする。県内での研修資料を統一していただくと進めやすいので検討をお願いします。

(川又所長)

協会けんぽとは同じ社会保障を担うものとして、強く連携が必要と考えています。ご指摘である研修会の在り方について、現在検討中ですが、数年をスパンとしたカリキュラムを組めればと考えています。また、研修に参加できなかった方が他地区での研修に参加できれば良いと思いますので、平準化を進めていきたいと考えています。

(北川議長)

全体を通してご意見をいただきたいと思います。

(佐藤弘委員)

今回のポスターコンクールを見ると、「年金てなに」とか「本当にもらえるの年金」などがあって驚いている。理解を深めてもらって依頼したほうが良いのではないか。

年金の動画で優勝した学生と意見交換をしてみてもどうか。

(村岡委員)

学生へのセミナーは学校の種類や時期、学年について最も効果的と思われる部分で行えばよいのではないか。

(川又所長)

中学生についてクイズ形式についても検討したいと思います。学生との意見交換についても可能であれば行いたいと思います。アプローチはいずれにせよ早めの段階で行う必要があると考えています。

(北川議長)

ここで議事1についてのご意見を締めます。休憩後議事2に移ります。

議事2 令和2年度山形県地域年金展開事業 事業計画(案)
新庄年金事務所和田所長より報告説明(約8分)

セミナー王のビデオ上映 (約13分)

【質疑】

(北川議長)

ただいまの「令和2年度事業計画(案)」について一括してご意見やご助言をお願いします。

(三浦委員)

社会保険協会主催の説明会に13回の協力ありがとうございます。資料のP2について、自治会や事業所等を対象としたというのはとても良いと思う。当協会のネットワークを使い、周知等を積極的に支援したいと考えているのでぜひ進めてほしい。

(川又所長)

お話のありました年金制度説明会について、まず年金制度を知ってもらい納付に結び付けることが肝要。そのためには広く制度を知っていただく機会を作る必要があります。いろいろな手法があると思いますので機構のみでなく皆さんも機会があればよろしくお願いします。

(川又所長)

家庭内の話題についてはエッセイ等で、地域に根差した対応についてはポスターコンクールの表彰を中学校に直接行ってご家族ともお話をするなどしているのが現状です。資料については組織として作成していかなければならないので、組織としてどう対応できるか話していかなければならないと考えています。地域型年金委員が少なく、苦戦している面もありますので、今後ご助言等願います。

(大築委員)

人を集めて行うのもよいが、逆に人が集まっているところに行くという方法もあるのではないか。地域での取り組みに乗るなど。コミュニティセンターなどで行うのも一つの方法かと思う。

(村岡委員)

病院や祭りなど人の集まるところで実施すればよいのではないか。

(川又所長)

人が集まるところに行くのは非常に有効と考えます。ひいてはそれが家庭の話題になればなおよいです。そうした機会があればぜひ実施したいと思います。

(北川議長)

他にご意見がなければ、以上で議事2の令和2年度山形県地域年金展開事業事業計画(案)の質疑を終了いたします。

報告 山形県地域年金事業運営調整会議 運営要領改正
山形年金事務所堀之内副所長より報告説明(約5分)

(北川議長)

本日のまとめとして川又所長お願いします。

ー川又所長総括ー

本日は長時間にわたり、委員の皆様から貴重なご意見やご助言、ご提案をいただきまして、大変ありがとうございました。

特に、今迄に無い発想のご意見等もありました。

○年金セミナーについてのアプローチの手法

○ポスターコンクールのあり方

○大学へのセミナー実施のあり方や主権者教育について

○年金委員の活動における研修のあり方

○地域における年金周知の方法

等、多くのご意見・ご助言をいただいたところです。

いただいたご意見・ご助言をもとに地域年金展開事業の更なる充実を図っていく所存です。日本年金機構としても地域の一員として、地域の皆様のお役に立てるよう精一杯取り組んでまいります。

引き続き、委員の皆様のご理解、ご支援を賜りますよう、どうぞよろしくお願い申し上げます。

本日は誠にありがとうございました。

(北川議長)

以上で議事を終了します。

若者の政治参加、投票参加について進めていますが、なかなか難しいと感じています。必要なのは支えあいと思いますが投票率の低下など状況は厳しいものとなっています。年金制度は社会連帯として非常に大事なことです。本日はありがとうございました。

ー梅津副所長ー

事務局から２点の事務連絡。

- ① 第１６回運営調整会議は、７月開催予定です。
- ② グランドホテル駐車場をご利用の方は、フロントに駐車券をご提示願います。

<終了>